

森と学びを軸としたフィンランド連携

モイ

フィンランドを身近に「月1モイmoi」をはじめます！

第1回は本と駄菓子と、、、それぞれ 12/25「ムーミン読書会」開催

森と学びを軸としたフィンランド連携を多様に推進する中、地域みなさんにフィンランドの魅力を知ってもらい、フィンランドの暮らしを自分の暮らしにも取り入れるきっかけになればと伊那市主催「月1モイ moi」を始めます。工作や料理等の体験、読書やサウナ等、月1回程、テーマにあった伊那市の人や場所とコラボし、対話を通して新しいコトを知り、フィンランドを通じて見える、もともと伊那市にある暮らしの豊かさを可視化します。第1回は12/25開催です。周知や取材等協力をお願いします。

【「月1モイ moi」第1回 ムーミン読書会】

1 日時 令和6年12月25日(水) 午後1時30分～3時頃

2 会場 本と駄菓子と、、、それぞれ(伊那市荒井9) **月1モイ moi インスタはこちら→**

3 内容 ムーミンとトーベ・ヤンソン(フィンランドのムーミン筆者)の世界を深掘り！
お茶を飲みながら本を読み、ムーミンについての疑問や考察などを緩やかに語り合います。

4 持ち物 ・ムーミンに関する本(会場“それぞれ”の本棚にある本を、その場で読むのもOK！)
・(可能な方のみ)お菓子の持ちよりも歓迎します。

5 会費・人数など 会費 500 円(お茶代) 10 人程度

6 申込方法 Instagram @_chikagram にダイレクトメッセージ または 地域創造課Tel0265-78-4111(内線 2155)

7 経過 「モイモイ」とは、フィンランド語で「やあ」「こんにちは」というあいさつの言葉です。地域の皆さんがフィンランドの暮らしに出会い、親しめますように、との願いを込めて「月1モイ moi」と名づけました。今後はInstagram等を通して会の告知やフィンランドの暮らしにまつわる情報発信を行います。

8 その他 市ではフィンランド北カレリア地域と森林・林業分野の協力に関する覚書を締結(2019年～)して交流を深めています。更に今年からは多様な分野における森と学びを軸にしたフィンランド連携を推進しており、駐日フィンランド大使との意見交換(2月)、VTT フィンランド技術研究センターの研究員来伊(5月)、VTT 主催フィンランド大使館晩餐会参加(10月)など、フィンランド関係機関とのネットワーク強化を進めています。また、ヘルシンキ大や信州大、伊那市による大学間及び地域間連携も始まりました。そして、市民の方にフィンランドを身近に感じてもらえたらと先月開催の森 JOY でフィンランドブースを設置しました。今回、市民が気軽に参加できるような、フィンランドの暮らしに親しむ機会づくりを目的に「月1モイ moi」を開始します。今後も様々なテーマを通してフィンランドを知り、暮らしについて考え、緩やかに語り合う会を行う予定です。

9 添付資料 あり



@fina_moimoi

本件に関するお問い合わせ先

伊那市役所 企画部 地域創造課 地域ブランド推進係
(課長) 田中 (担当) 浦野、平川

電話: 0265-78-4111(内線)2155

FAX: 0265-74-1250 E-mail: jkz@inacity.jp

■伊那市が行う「月1モイ moi」とは？



フィンランドに通じる
豊かな暮らしへの試み

伊那でやってみませんか？

月1モイ moiのおさそいです。



フィンランドにまつわる
新しいことを知る。

それを取りいれて
暮らしを豊かにする。

これが月1モイ moiで
したいことです。



月1モイ moiとは

フィンランドのことを知りたい、
人にやさしい暮しかたについて
考えたい人のための
ちいさな会です。

伊那市のまちの、
いろんな場所で月1程度開きます。

各回ごとにテーマを設け、
フィンランドに関わる
体験や対話をします。

ただ「フィンランドっぽいこと」を
まねするのではなく、

それがなぜ生まれたか？
なぜフィンランドで大切にされているのか？

その文化や営みの背景にある
考え方に思いをはせる。

そんな会にしたいと思っています。

(これからのテーマ例)

◎ムーミン読書会 (coming soon!)

●フィンランドのおかし作り

●わらを使ったかざり ヒンメリ作り

●フィンランドに行ったことがある人とのお話会

●コーヒーとシナモンロールの会

※決定ではありません。

「次はこれをやってみたいな」という
ゆるやかな思いつきを大切にしたいです。

■ 月1モイ moi

第1回 ムーミン読書会 概要

コラボする会場と地域の案内人

会場:本と駄菓子と、、、それぞれ

案内人:本と駄菓子と、、、それぞれ

店番 増田さん

水曜屋下りの読書会 @それぞれ

×

伊那市presentsフィンランドを身近に

月1モイmoi コラボ

MOOMIN

ムーミン谷の世界へ

を読む。

12月25日(水) 13:30ころ

-15:00 pmころ

*クリスマスの日です。
クリスマスのお菓子持ち寄りwelcomeです

参加費:お茶代 500円

お申し込みは
DMかコメントで



(主催者、増田さん Instagram より。今回の企画のきっかけとなった本についてのエピソードです。)

こんにちは！水曜店番 [@_chikagram](https://www.instagram.com/_chikagram) です。ムーミンと一緒に深めてみませんか？

初めての読書会で出てきた MOOMIN という壮大なテーマ

いろんな角度から毎月見てみようという壮大であり、ゆるい企画です

今回のテーマ: ムーミンとトーベ・ヤンソン(ムーミンの筆者)の世界を深掘り！

ムーミンといえば？

・人生を変えるムーミンの物語?! / ・トーベ・ヤンソンって誰？

・ムーミン谷の登場人物って誰だっけ? / ・フィンランド? / ・幸福度高そう

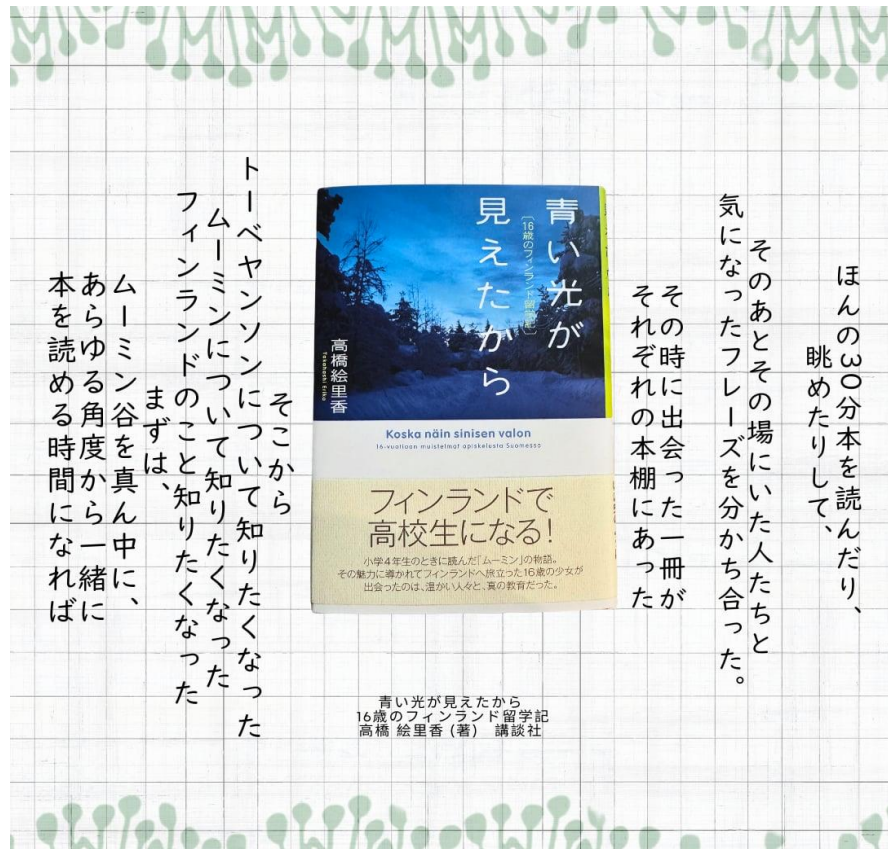
などなど色々なイメージが膨らむのですが お茶を飲みながら、ゆる〜くムーミン研究

当日参加も OK ですが、本の用意や お茶の用意があるので 12/24 までにわかると助かります。

クリスマスなので、クリスマスもちよりお菓子也大歓迎です！

本を読むのが苦手だけど読みたい、時間がなかなかないけど読みたいという気持ちが少しでもある人も大歓迎です！

一緒にムーミンの世界を楽しみましょう。ムーミンの魅力を一緒に紐解いていきましょう。



学校のから帰って、さっそく借りてきたば
 かーの本を開いて、描かれていた、妙な挿絵が目
 にとまっていた。そのまですぐに描かれていた、
 ールは、それまで私が知っていた、カバを思い
 うかべてしまっただけで、知らない。アニメの
 まるの、きりしまがいた。黒目の小さいまんま
 うる目は、細長く垂れさがった鼻。かわいとい
 うよりは、気味のわるい感じがした。

それが、小学四年生の私が夢中になった本、フ
 インランドの作家トーマ・ヤンソンの「たのし
 いムンミン一家」だった。好きだった、とりな
 本を読んだ。以前から「ミン一家」のとりな
 私しめた。いムンミン一家」のとりな
 て

どうしてなのか、すぐにはわからなかつたが、ど
 うやらその本が、読んでいた、うだつた絵本と
 は根本的に何か、ちがって、いる。子どもが見
 の独特の世界には、あつた。大人が隔離して
 ような「危ないから」と言つて、大人が隔離して
 しめ、「危ないから」と言つて、大人が隔離して

子の登壇の名人をお互の本仲にありがちな、
 登壇人物は、どこも人のために、
 悪者にならない、
 社会にも人間的な、
 趣き、味、あでるは、
 意、精意、現れた。

登壇人物も、性格もまた他に例がないくらい個性
的だ。姿勢、好きになれない立ち方もい
う彼らは、好仕方がない相手になり
苦手なもの、距離を保持しないとい
要なだけの距離を保ちたい。お互い
ありのまゝを通し、語り、受け、い
り、を、受、け、い、え、な、い、の、ま、